

2013年4月10日  
テオリア第7号

定価 350円  
毎月10日発行  
定期購読料 年間 4000円  
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296研究所テオリア

# θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア  
東京都千代田区内神田1-17-12  
勝文社第二ビル101  
TEL&FAX 03-6273-7233  
ホームページ  
http://theoria.info  
E-mail: email@theoria.info

## 「3・11」2年 何が問われるのか



東電本店前＝3月11日

### 逆行を許さないために

3・11福島第一原発事故から2年。原発事故は収束していない。政府や国会の事故調も人災と認めた原子力規制の国家・企業犯罪に對し脱原発運動は拡大してきた。

だが、安倍政権は「原発ゼロ」を撤回。原発再稼働・核燃料サイクル維持をめざしている。

2年経っても、被害者・避難者に対する補償、支援はまともに行われていない。安倍政権が出した「原子力災害による被災者支援施策」は、被災者・避難者の深刻な実態を反映しておらず、県民健康管理調査以上の検診は実施しようとしていない。支援対象地域を福島県の一部や被災3県に限定することで、多くの被害者・避難者を切り捨て、さらなる分断を生もうとしている。事故責任を明確化させ、すべての被害者、避難者への補償、支援を行わせることが福島とともに生きることに繋がる。

今号では、山川幸生さん（東京災害支援ネット事務局長・弁護士）に避難生活長期化による困窮化が進む区域外避難者について寄稿いただいた。

そして、原子力カラムの本丸「経産省前《占拠》を1年半継続している経産省前テントひろばについて、八木健彦さんに話していただいた。

### インフォメーション

誤った戦後国家のスタート「主権回復の日」(4・28)を今こそ問う！ー沖縄・安保・天皇制の視点から  
4月28日(日)午後1時半/新宿歴史博物館講堂/反安保実、反「昭和の日」実行委  
「講和」安保・天皇制を問う！

4・29反「昭和の日」行動  
4月29日(月)午後2時/柏木公園/実行委員会、他  
うせーらんきよーや！(拒絶！) 沖縄は怒っている  
5・1集会

5月1日(日)午後7時/文京区民センター/実行委

### 国連・憲法問題研究会講演会

「3・11」2年 復興と除染の現実  
福島・飯館村から見えるもの

4月13日(日)午後6時15分開場、6時半開始  
小澤祥司さん(環境ジャーナリスト)  
文京シビックセンター5階会議室C  
(後楽園駅)

連絡先 研究所テオリア

### 研究所テオリア入会を

研究所テオリア会費

○特別会 員・1口年6万円  
○研究会 員・1口年1万2千円

○サポーター会 員・1口年間6千円

新聞テオリア定期購読を  
研究所テオリア入会以外に新聞テオリアの一般購読もできます

一般購読定期購読料金  
年間 4000円/半年 2000円

### 紙面紹介

福島原発被害―困窮化が進む区域外避難者 山川幸生 ..... 2面  
経産省前テントひろば1年半 八木健彦さんに聞く ..... 3～4面  
事故2年で反原発行動/福島・首都圏の集い ..... 5面  
補償・支援政策を求めアクション ..... 6面  
講座テオリア どうなるTPP！とどうする対抗戦略？ ..... 7～8面  
内田聖子 ..... 7～8面  
辺野古―一坪共有地裁判不当判決 ..... 8面

# 福島原発被害——困窮化が進む区域外避難者

東京災害支援ネット（とすねっと） 事務局長・弁護士

山川 幸生

## 区域外避難者を脅かす

### 生活困窮

東京電力の福島原発事故から2年が経過した。今も、福島県等から全国各地に避難を余儀なくされている方々が15万人以上にも上る。避難生活の長期化により、深刻になっているのが、経済的に困窮を抱える世帯が多くなっていることである。

## 区域外避難者が

### 困窮する理由

特に、困窮化が進んでいるのは、政府によって避難等の指示等が出された区域以外の地域（以下、「区域外」という）から避難している人々（以下、「区域外避難者」という。政府・マスコミの用語でいう「自主避難者」）である。

福島第一原発からまき散らされた放射性物質は、福島県を中心とする地域を汚染し続けている。区域外であっても、通常の数倍から数十倍の空間放射線量が記録されており、局地的には数百倍の線量を示すところもある。また、福島第一原発4号機などの使用済み核燃料プールの状況は不安定で、停電や地震によって臨界事故が引き起こされる可

能性も捨てきれない。更なる被ばくや事故のおそれから逃れるため、多くの区域外避難者が避難の継続を望んでいる。しかし、避難世帯の家計の圧迫が、避難の障害になっている。区域外避難者が経済的に困窮する理由としては、以下の問題点を指摘することができる。



福島県外からの自力(自) 避難者にも賠償を求め、署名活動をする避難者たち。

なっている。政策要求の集会などを開くと、率直に「(政府に) お金を支給してほしい。」と訴える避難者が後を絶たない。ただでさえ不安定な避難生活に経済的な圧迫が加わり、ついに避難を続けることをあきらめ、不本意ながら避難元の福島県に帰還するケースも相次いでいる。

区域外避難者が経済的に困窮する理由としては、以下の問題点を指摘することができる。

原因になってくる。福島県の豊かな自然に支えられた山菜採りやキノコ採りも家計に寄与していたが、これもできなくなった。

## 二重生活世帯に

### 厳しい生活保護

「生活が苦しいなら、生活保護を受ければよいのではなか」——という意見をしばしば聞く。しかし、区域外避難者の大半を占める二重生活世帯が生活保護を受けることは極めて困難である。

「生活が苦しいなら、生活保護を受ければよいのではなか」——という意見をしばしば聞く。しかし、区域外避難者の大半を占める二重生活世帯が生活保護を受けることは極めて困難である。

## 全く進まない

### 避難者支援政策

区域外避難者を支えるべき政策上の生活支援は全く進んでいないことも、困窮化に拍車をかけている。

2012年6月、原発事故避難者一般の健康・医療に対する支援や、区域外避難者に対する生活支援を進めるため、議員立法により、原発事故子ども・被災者支援法（以下、「支援法」という）が成立し、施行された。

## 恐怖と欠乏から免れ、

### 避難し続けられる体制を

避難者は、何の落ち度もなく、何の利益も得ていない。あるのは避難の苦しみである。不条理にも原発事故の苦難を背負わされているすべての避難者が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、安心して避難し続けられるよう、政府は十分な支援体制を整えるべきである。

# 経産省前テントひろば1年半 福島とつながり脱原発の共感をつくる磁場

## 八木健彦さんに聞く



2011年9月、経済産業省前に反原発のテントがたつて1年半。この間、テントを守り続け、脱原発の意思を持った人たちが迎え入れてきた八木健彦さんにインタビューをしました。

### 持続する意思表示にテント設置

「テントができたきっかけからお話してください。」  
「最初は徹夜で座り込むという話が出て、そのうちテントをたてようというこ



経産省前テントひろばでのハnst=12月4月

一昨年の9月11日、初めて経産省包囲行動をやるという話がでたときに、「9条改憲阻止の会」のメンバーから、それだけでいいの、持続する意思表示が必要だろという意見が出たんです。60年安保を経験した人から、60年安保の6月は国会周辺で毎日集会やデモがあった、あの辺りに行けば、常に何かの抗議行動に参加できたと。

その以前から福島の南相馬や福島市の無認可保育園に水と野菜を運んでいた関係で、福島の人たちとはつながりがあった。尋常ならざる事態だから、原発を進める司令塔である経産省にテントをたてよう。テントをたてた所は、当時は鎖もなく、近隣の勤め人が休憩したりして、市民に開かれた空間でした。

テントをたてたとき、経産省の正門前で、上関に行っていた5人の若い人たちが10日間のハnstを始めました。その支援に来た人たちがテントに寄っていき、ハnstを側面から支えていくという連携をつくりだしたんです。

福島の女性たちのさまざまな闘いをテントが支えてきたという印象があります。

9月、野田が国連で演説するということで、佐藤幸子さん、泊の泉かおりさんが国連本部前で抗議のアピールに行った。2人は帰りの飛行機の中で経産省前で座り込みをしようと話し合い、ニューヨークから帰っ

てきたその足でテントに来た。尋常ならざる決意を示す必要があるという事です。

10月27、29日と「原発いらない福島の人たち」が座り込みをやった。福島的女性たちが毎日100人近く来て、それに支援・連帯しようという人たちが各地から毎日1000人くらいは来ていましたね。差し入れもすごかった。

20ミリのシールド問題から女性たちが先頭に立って動いたことは大きかったですね。

もう1つの出来事として、この11月上旬、右翼が街宣車で20台くらい押し寄せたんです。深夜まで、しょっちゅう。反政府の拠点になると、経産省をつきあげた。

実は、我々は占拠をした最初から経産省に「貸せ」と申請していました。だから右翼には、そもそも原因は経産省が原発を推進して

きたことにあると言いつつ、今交渉中で不法ではなから毎日テント日誌を発行しています。

この行動と右翼ともめたことで、それまで立っていた諸団体ののぼりを降ろしました。主体的な意味もあって、ここはあくまで反原発・脱原発の共同の広場だということをはっきりさせよう。

あのかんしょ踊りは武藤さんが保存会で習っていたのを、椎名さんが広めたんです。ここだけでなく全国でひろめています。

何かちょっと違う不格好な空間ですね。それは3つの要因があると思います。

第1に、ここは福島とつながり、福島の人たちがここの叫びをあげることで、テントに魂を注ぎ込んだ。いわば福島の人たちが宿ったんです。それが1つの磁場になっていっている人たちがここに集まってきた

る。だから福島の人たちは、ここにきたらホッとする。

### 福島の意志を表現する場

「そういう意味では、性格は変わってきたと言えますね。」  
「我々がもっていた左翼の発想が抜け出ていくということがありましたね。脱原発というのは、従来の左・右の政治的イデオロギーでは処理できない。それを超えた、もっと普遍性や深さをもった問題だ。」

「次々と踊りをやったり音楽をやったり面白いことを考えるのは、どうしてできるのですか。」

「みんなそう言いますね。避難して誰も知らないところで孤立し、追いつめられてどうしていいかわからない。ここへ来るとホッとすると。双葉からきた亀屋さんは、ここへ来ると反原発というところでものを考えられる。なぜ自分がこうなっているかということをもう一度見返して、元気になるかと言っています。」

「2つ目は、全国津々浦々から来るということ。11年11月から12年の春頃までは特に多かった。福島の人魂を注ぎ込んでテントにいのちが宿ったと言いました。それが育てたのは全国の人たちの意思だと思えます。物理的には小さい空間だけれど、背後に巨大な人びとの意思がある。そういう人びとの意思がこのテントを支え、日々成長させる。向こう側はそれを見ています。だから簡単にはつぶせない。」

「3つ目は国際的なメディアがものすごく来たのね。日本のメディアは長く無視してきたが、海外メディアがすごかった。フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、それにカナダ、韓国、台湾も。ポルトガルのジャーナリ

### 直接民主主義と組織性

「ズコット公園は、けっこうルールがあり、全員で議論して一致したことをやる。アナキー的と言われていますが、全体会議で決めるという直接民主主義を採用していたと伝えられていま

す。テント広場はどうでしたか。」  
「そこは難しいところがありますね。できるだけ全体会議を自由に議論する場にしたい。広い空間でみんながそれぞれのテントをたてられるといいんだけど。大飯の監視テントがそうだったんだよ。各地からテントを担いできて、公園の中に最後にはテントが70くらい立った。そこでみんながわあ〜と集まってきた議論する。ここではそういうところが空間的にできない。」

「もう1つ、権力や右翼との緊張関係がある。テントを防衛するために、どうしても組織しなければならぬ。24時間、泊まり込みのローテーションとなれば、責任体制があり、指揮系統があり、1つの組織となるわけです。寝泊まりを共にして右翼が来ればすぐに対応しなければならぬとなると、信頼関係に基づいて一定の組織性が求められる。」  
「今のお話はアラブから西欧、アメリカまで広場で立ち上がった変革の主体をどう育てていくかという世界的な課題を孕んでいるように思います。」  
「アメリカの広場では全体会議をみんなが一致するまでやるわけですよ。権力と迅速に対応しなければならぬときに結論が出ず、「いつまでやっているんだ、早く決めてさっさと行動しないと」と言っちゃめていった人もいますと報告がありました。」  
(4面へ続く)

(3)面から続く)
たね。初めの高揚期はいいけど、シビシな関係になつたときにどうするかということですね。

——民主主義の問題ともからんできますね。

そう。象徴的にでたのが去年の1月。枝野が記者会見で撤去すると発表した。1月24日に通産省の官僚が来て、27日に撤去すると。我々は24日の夕方会議を開いてアピールを出し、ネット

で全国に発信した。そうしたら抗議メールが8000通届いた。電話をかけたら、あちこちで鳴りっぱなしの状態だったと、後で記者から聞きました。

それからアパスが3万5千の国際署名を集めて送ってくれたり、フランスの女性の環境省の元大臣が連帯声明を出して、国際的な圧力が上がったんですね。

27日の午後4時から集会をやつて、800人くらい集まりました。5時には経産省から誰かくるかなと防衛隊をつつたが、誰も来なかった。どうも経産省は

乱入してくるかど普段の警備を7倍くらいにして立てこもっていたらしい。

その頃は12月に野田が福島原発の収束宣言をだして、ストレステスト聴取会をして大飯の再稼働に向け

### ハンストと

### かんしよ踊り

——4月には集団ハンスト動き出していたんです。

トをやりました。

これは大きかったですよ。我々は早い時期からハンストをやろうと決めていました。3月に福井の中

野演さんがハンストを始めました。それを受けて、黒田さんが、福島の人たちから全国の女たちへつなぐリレー

ハンストをやった。続いて我々が4月17日から5月5日、全国の原発が止まるまでやりました。

参加者は1200人くらい。1日10人ほどが毎日ここでやりました。長い人は1週間、最低24時間。鎌田慧さんや、5月2日には瀬戸内寂庵さん、澤地久枝さんが参加しました。

——テレビで「寂庵さんを殺すな」と紹介していましたね。

3月末から官邸前行動が始まりました。坂の上の金曜行動と坂の下のハンスト

が2つの磁場として響きあう構造として、大飯原発再稼働阻止に向けて上り詰め

ていくわけです。5月5日、原発が全部止まった日に、集会をやつて700名のかんしよ踊りで

経産省を包囲。そのとき、全国の原発立地からメッセージをもらいました。大飯や伊方には行っていませんが、そのつながりで、

東海、志賀、泊、柏崎・刈羽と原発立地へ出かけて交流をもちました。それをきっかけに、再稼働阻止全国ネットワークが結成され

て寒い所を1軒1軒チラシを配って回ったという話を聞きました。

我々も大飯に行くときは、必ず1軒ずつチラシを配っている。けっこう話ができるんですよ。地元ではお互いの中でなかなか話

できない。原発のゲの字もでないけど、外の人間には物が言える。3・11の後は不安が溜まっているから、吐き出せる。

——とはいえ、現地の反対運動は難しいでしょう。

立地地域の反対運動はきついです。原子力コロンニーになっていきます。すべてが原子力マネーで動いているというところもあるけど、大飯

だつて過去には第1次と第2次、2回にわたつて反対運動があった。どこの原発もすんなり建っているところはないんです。反対運動

は従来の共同体を基盤にやると。向こうはそれを切り崩して、力と金で漁業など共

同体の生活基盤を奪い、共同体を再編成して原発マネーで統合してしまう。それを全部作り変えていくのは大変です。

柏崎・刈羽みたいに反対運動が続いているところはいいんですが、いったん根絶やしされるとむずかしい。そういうなかで、もう1回やろうと。

周辺地域はもともと原発マネーもなく、被害を受けるだけ。福島事故で周辺地域も同じ被害を受けることがはつきりした。この周辺

地域の運動が立地地域の運動を引き出していくことが必要ですね。立地地域が原発から脱却したまちづくり、むらづくりを考える時間も、周りの地域が原発に依存しない方向性を作り出していけば、一緒にいこうというところになるかもしれない。

### 原発現地との

### つながり

——産業とかも?

——そつという芽生えはみえますか。できています。

——産業とかも? そつという芽生えはみえますか。できています。

——産業とかも? そつという芽生えはみえますか。できています。

——産業とかも? そつという芽生えはみえますか。できています。

——産業とかも? そつという芽生えはみえますか。できています。

——産業とかも? そつという芽生えはみえますか。できています。

た。京都でも交流が生まれている。大飯の現地説明会

でも最も強く反対したのは、40代の有機農業をやっている人。交流ができて面にな

り、大都市圏との関係が新しくつくつていければ、動かしていかうと思うのね。

茨城の知事が、30キロ圏内の自治体は同意権をもつべきだと言っている。自分たちの同意なしには原発を動かせないということ、

地域が自己決定権を奪い取るということ。中央官僚と財界とそれに利権関係が結

びついた利権保守が中央権力と一体になって地方の軸

になっている。エネルギーの問題は、それと対抗した

自治的な地域社会をつくる土台だと思つたのね。底流としてそういうことがある。

——ところで、テントの中の日常生活はどうですか? 例えはトイレは?

トイレは官庁や地下鉄、深夜はコンビニのを使っています。去年も今年も新年の餅つき大会をやつて、その餅を経産省や文科省にも

持っていきました。ほぼ受け取らなかったけど、農水省だけは受け取りました。この辺の勤め人でも差し入れやカンパをしてくれる人がいますよ。朝早く差し入れの箱を置いていったり、定期的にカンパをして

ると見えますか。

参院選後が1つの山場になるでしょうね。安倍政権はそれまでは事を荒立てないと言っているから。最速

の場合7月、伊方が再稼働というニュースもありま

す。規制委員会も再稼働をするため、新安全基準の作成を急いでいる。

——脱原発の大きな闘争をやる必要があります。

この1年を見ると、去年は大飯の再稼働で官邸前行動やさまざまな原発集会など

東京の運動が盛り上がったが、その後はむしろ広い意味での原発現地、立地地域と周辺地域が、だんだん

あがってきている。伊方でも、去年は何回か松山で集会を開きましたが、出来れば周辺の伊方の近いところ

で、福島の人をよんでやりたいと言っている。そういう動きが泊でもある。それが全国闘争になって、それが凝縮してもう一度大きな

争になっていけば、去年を超えた闘いになるのではないか。

大飯の3、4号機が8月半ば9月頭に止まるから9月には再び原発ゼロになる。向こうはその状態はつくりたくないでしょう。もう1つの大きな問題は、福島がどうなっていくかということ。被曝の影響がどんどん出てくる。既に

は補助金をだすと言っている。浜通りは20ミリシーベルト以下だったら戻れると再編するでしょう。

——福島の人たちのすごいエネルギーが脱原発運動を牽引してきました。

ただね、すごいエネルギーで動く人と、見て見ぬふりをする、安全だと思おうとする人に分かれてきている。危ないと思う人は避難した。福島で危ないと

思っている人は変わり者扱いされてしゃべれなくなっているとも聞か。

——この半年の間で取り組んだ大きな課題は何ですか。

「原発いらぬ福島の人たち」は本当に頑張つていて、福島を象徴する先進的な女性たちですが、しかし福島では少数派で、中

通りが中心なんです。それに対して、一番故郷を奪われて全町・全村避難させられている浜通りの人たちはどうなのか。その人たち

のつながりをもっていくことが、福島・首都圏の集いを2回やりました。昨年9月30日と今年の3月3日。浜通りの人が中心になって、11人きりもつた。

いわき市に富岡から避難してきた人の大きな仮設住宅があって、整体や演芸、学習会をしている団体の人

に連れて行ってもらう、餅つき大会をしました。飯館村には、新天地を求め

て、県内に戻ってくる者に報は全部村が握って、個人情報だからと教えない。実は飯館村には40代の経産省の官僚が、事故のあとすぐに派遣されている。それが情報から金から村の行政を任切っている。それが真つ先にやったことは、山下俊一を連れてきて村会議

員と村の職員を集め、秘密セミナーをやつたこと。それで洗脳しちゃったわけ。それから講演会だと言って

村民を集めた。村長の周りをそつという官僚が固めて仕切っている。

——こつとこつときには中央官僚が仕切るのだ、これが日本の官僚組織なんだと初めて知りましたね。

——今日のは本当に広場ならではのエピソードから、闘いの神髓までお話し

いたたいとありがとうございます。

——インタビューは2年目の3月11日を迎えての連続闘争が続いた後の3月13日、翌14日午前7時30分頃、テ

ントひろばに東京地裁の執行官が来て、告示書を提示していきました。今後テ

ント使用に関する争いは裁判所が舞台になるそうです。決定ができるまでは現場の使用状況に大きな変化はない

ようですが、福島が魂が宿り、全国の巨大な脱原発の意思が結集したテントひろ

ばを断固守りぬかねばなりません。聞き手・西村光子

子)

参院選後

### が1つの山場

——今後の動きはどつな

くれたり。

参院選後が1つの山場になるでしょうね。安倍政権はそれまでは事を荒立てないと言っているから。最速の場合7月、伊方が再稼働というニュースもありま

す。規制委員会も再稼働をするため、新安全基準の作成を急いでいる。

——脱原発の大きな闘争をやる必要があります。

この1年を見ると、去年は大飯の再稼働で官邸前行動やさまざまな原発集会など

東京の運動が盛り上がったが、その後はむしろ広い意味での原発現地、立地地域と周辺地域が、だんだんあがってきている。伊方でも、去年は何回か松山で集会を開きましたが、出来れば周辺の伊方の近いところ

で、福島の人をよんでやりたいと言っている。そういう動きが泊でもある。それが全国闘争になって、それが凝縮してもう一度大きな争になっていけば、去年を超えた闘いになるのではないか。

大飯の3、4号機が8月半ば9月頭に止まるから9月には再び原発ゼロになる。向こうはその状態はつくりたくないでしょう。もう1つの大きな問題は、福島がどうなっていくかということ。被曝の影響がどんどん出てくる。既に

は補助金をだすと言っている。浜通りは20ミリシーベルト以下だったら戻れると再編するでしょう。

——福島の人たちのすごいエネルギーが脱原発運動を牽引してきました。

ただね、すごいエネルギーで動く人と、見て見ぬふりをする、安全だと思おうとする人に分かれてきている。危ないと思う人は避難した。福島で危ないと

思っている人は変わり者扱いされてしゃべれなくなっているとも聞か。

——この半年の間で取り組んだ大きな課題は何ですか。

「原発いらぬ福島の人たち」は本当に頑張つていて、福島を象徴する先進的な女性たちですが、しかし福島では少数派で、中

通りが中心なんです。それに対して、一番故郷を奪われて全町・全村避難させられている浜通りの人たちはどうなのか。その人たち

のつながりをもっていくことが、福島・首都圏の集いを2回やりました。昨年9月30日と今年の3月3日。浜通りの人が中心になって、11人きりもつた。

いわき市に富岡から避難してきた人の大きな仮設住宅があって、整体や演芸、学習会をしている団体の人に連れて行ってもらう、餅つき大会をしました。飯館村には、新天地を求め

て、県内に戻ってくる者に報は全部村が握って、個人情報だからと教えない。実は飯館村には40代の経産省の官僚が、事故のあとすぐに派遣されている。それが情報から金から村の行政を任切っている。それが真つ先にやったことは、山下俊一を連れてきて村会議

員と村の職員を集め、秘密セミナーをやつたこと。それで洗脳しちゃったわけ。それから講演会だと言って村民を集めた。村長の周りをそつという官僚が固めて仕切っている。



3月9日、さようなら原発集会

# 全国で反原発行動 安倍の原発推進許さず 福島とともに脱原発へ

3・11から2年。安倍政権が「原発ゼロ」白紙化、原発再稼働を推し進める中、3・11前後、全国各地で300以上の反原発行動が行われた。3月10日には大阪・中之島で1万1千人が参加し「さようなら原発関西2万人行動」が行われた。国際的にも脱原発行動が行われた。3月9日、台湾では台北市郊外の第4原発建設に反対する台北などのデモに20万人が参加。同日ドイツでは、即時廃炉を求めてグリーンデモ周辺で2万人が人間の鎖を行った。フランスでも人間の鎖が行われた。



3月10日、原発ゼロ大行動

3月10日、「原発ゼロ大行動」が行われ、4万人(主催者発表)が集まった。主催は首都圏反原発連合。大行動ではデモと永田町・霞が関一帯での抗議行動が行われた。

日比谷野音での集会で発言した湖上太郎さん(経産省前デントひろば代表)は「デモは反原発運動を持統的にたたかう場として立てた。私たち自身こんなに長く続くとは思わなかった。運動のひとつとして役割を果たしてきていると思うている。」

金曜官邸行動などともに民主主義の実践の場として守ってきたい。デモを撤去する策動に断固として抵抗していく。自らの意志で撤退することはない。退かない、あきらめないのだと誓い合って、3年目の運動の前進につなげていきたい」

杉原浩司さん(再稼働反対全国アクション)は「再稼働を止めるために何ができるか。原子力災害対策指針に関する3155通のパブリックコメントが2週間で寄せられた。原子力規制委員会はどの審議もせず、この声を無視した。今安倍政権の下で3・11前に逆戻りするような原発推進シフトが進んでいる。圧倒的な脱原発の世論を押しつぶそうとしている。再稼働のための新安全基準は移動基準を規制委員会が作っている。皆さん、原子力規制委員会に電話を。」

## 福島・首都圏の集い —福島原発災害に学ぶ 福島と共に生きるために

3月3日、「3・3福島・首都圏の集い」が明治大学で行われた。経産省前デントひろば、たんぼ舎などが主催した集いは、原発災害の原点に立ち返り、福島の現実を理解するために開かれた。福島から県内外に避難している人、「ふくしま集団疎開裁判の会」、「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」など子どもの避難・被曝低減化のために運動している人、飯館の新天地を求める会など様々な立場の11人が報告。

聞いてくれなかった。3、5年では帰れない。30年のスパンだ。国と原子力ムラは責任をどうとしない。帰村をさせて事故が起これば死ぬ。区域の3分割も住民には何の説明もない。飯館村民は研究材料として売られ飛ばされた」

渡辺ミヨ子さん(田村市)は「国がウソをついて国民をだましている。この国はおしまいだ。戦争でもウソをついた。戦後はウソで固められた原発。ウソで固められた社会で人間が幸せに暮らせるはずがない」

農水省は半強制的圧力で家畜の殺処分を求めたが、私は牛を生かしてきた。私たちは30年間、小高浪江原発を造らせず、原発でいい思いもしていない。毎時30マイクローシールトのところに和牛が生きています。殺処分というのは棄民政策。残りの人生、牛飼いと先頭に立っていき

経産省前デントひろば、たんぼ舎などが主催した集いは、原発災害の原点に立ち返り、福島の現実を理解するために開かれた。福島から県内外に避難している人、「ふくしま集団疎開裁判の会」、「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」など子どもの避難・被曝低減化のために運動している人、飯館の新天地を求める会など様々な立場の11人が報告。

11人が語る2年間。3・11から2年経っても、事故の責任をどうとしない政府・東電の姿勢が浮き彫りとなる証言ばかりだった。安斎徹さん(飯館村)は「議会・村長は村民の何も

一方、全町避難となり、家畜の殺処分を求められている浪江町で牛飼いを続ける「希望の牧場」の吉澤正巳さん(浪江町)は、「原発事故で2万1000人の町民が帰れなくなった。絶望



(F)

# 原発事故被害者への補償・

## 支援政策を求めアクション

3・11から2年。昨年成  
立した「原発事故子ども・  
被災者支援法」の実施基本  
計画が決まらず、今年度政  
府予算案で被害者への補  
償、支援予算はまったく計

### 東電に責任を取らせよう

「東電は原発事故の責任  
を取れ」「すべての被害者に  
賠償しろ」「収束作業員の使  
い捨てをやめろ」「東電解  
体」

怒りのシュプレヒコール  
が響き渡った。

3月11日、「原発事故から  
2年。福島を返せ！再稼働  
反対！3・11東電本店前ア  
クション」賠償、被ばく労  
働の責任をとことん取らせ  
たいから避難してくれと言わ



国会正門前＝3月12日

れて、山のほうに逃げた。  
実は放射能の強いほうに逃  
げていた。3月18日借り上  
げ住宅に入ったが、布団も  
何も無い。ダンボールを敷  
いて毛布に包まり、泣きな  
がら弁当を食べました。

再稼働するなんて絶対許  
しません。双葉にいる時、  
『安全だから大丈夫だか  
ら』と何万回も聞かされま  
した。私たちが1日協力し  
て避難訓練した。それなの  
に事故の時は何の情報もく  
れなかった。私たちは着の  
身着のまま裸で逃げてき  
た。私たちは一生働いた財  
産も家もなくなった。責任  
を取ってください。ふるさ  
とを忘れたことはない。

再稼働する？ 大丈夫な  
なんてことは絶対ありませ  
ん。福島第一も大丈夫とい  
われて爆発した。私たちが  
たいな生活は二度とさせな  
くない。原発は閉鎖してく  
ださい。

避難解除するといっている  
が、解除するなら、橋、  
病院、道路、電気など全部  
直してからにしてください。  
い。何も無いのに、解除な  
んて簡単に言わないでくだ  
さい。私たちが帰りたいの  
です。故郷ですから。帰  
れないと分かっているも帰  
りたい。でも、帰れない。  
だから、東電とは一生死

### 国会へ避難者の叫び

3月12日、「原発事故から  
2年・早く被害者への補償  
／支援政策を！3・12国会  
前アクション」が福島原発  
事故緊急会議の呼びかけで  
行われ、1000人が集まっ  
た。福島からの避難者、首  
都圏の運動体からスピール  
が行われた。

双葉町から埼玉県加須市  
に避難している鶴沼友恵さ  
んは「自宅は原発正門まで  
車で2、3分。原発のフェ  
ンス脇に畑があった。ある  
日突然、事故で怖い思いを  
しただけでなく、財産と共  
に生きる権利を奪われた。  
ある人が私たちが国民で  
すかと聞いていた情景を思  
い出す。そこから何も変  
わっていない。息をするの  
がやっとの人がたくさんい  
る。警戒区域の皆さんが  
人として生きることを手  
伝ってもらいたい。国や東  
電が先頭に立ってやるべき  
ことだが、何もしてくれな  
い。」

なすびさん(被ばく労働  
者)「東電解体まで闘いを」  
2次下請け川尾瀬林業は最  
初から危険手当をピンはね  
した条件で契約し、危険手  
当を払っていない。尾瀬林  
業は東電の100%子会  
社。事故を起こした東電が  
税金と労働者を食い物にし  
て生き残りを図っている。

ネットワークは「野田の  
収束宣言を受けて東電は徹  
底的なコストカットをし、  
末端の下請け労働者の労働  
条件に影響している。ごほ  
うさんの解雇もそれで起き  
た。安全軽視、労働者軽視  
が東電の体質。事故前から  
日本の労働者被曝の半分が  
福島原発。この企業体質が  
あったから事故が起きた。」

放射能の高さはわかって  
いるが、生活していかない  
といけないので、必死の思  
いで子供を守りながら生き  
ている。市民は疲れ果て  
ている。

財物賠償は本当にわず  
か。これで家を建てるなど  
犬小屋を作るようなもの。  
原発があるところは固定資  
産税も安くしていた。賠償  
も安くしていた。賠償  
も安くされる。その中で『自  
立しろ、前を向け』と言わ  
れても、そんな余裕はない。  
私たちは被曝をしながら  
賠償も受けられず、生きて  
いけないといけないのか。

見舞金なるものが配ら  
れ、本当にわずかの財物賠  
償の金額が提示されたが、  
これを受け取ったら、受け  
取ったんだから自分でなん  
とかしろとなる。先日、仮  
設で60代の方が1人で亡く  
なっていた。そういう例が  
たくさんある。東電や政府  
に対して、きちんと賠償し  
るといことを言い続けな  
ければいけない。

原発があつて仕事があつ  
た、お金が入ったから文句  
を言うなど言われて黙って  
いることはできない。  
人間には最後まで幸せに  
生きる権利がある。水俣や  
公害病では多くの人が苦し  
みながら死んでいった。私  
たちに同じことしろという  
のですか。それで生きて  
いるかいない。私たちは  
生きて人間。私たちは

すべての人間が生きていて  
よかったと思えるように生  
きていきたい」  
人として生きたい

双葉町から埼玉県加須市  
に避難している鶴沼友恵さ  
んは「自宅は原発正門まで  
車で2、3分。原発のフェ  
ンス脇に畑があった。ある  
日突然、事故で怖い思いを  
しただけでなく、財産と共  
に生きる権利を奪われた。  
ある人が私たちが国民で  
すかと聞いていた情景を思  
い出す。そこから何も変  
わっていない。息をするの  
がやっとの人がたくさんい  
る。警戒区域の皆さんが  
人として生きることを手  
伝ってもらいたい。国や東  
電が先頭に立ってやるべき  
ことだが、何もしてくれな  
い。」

6畳2間の借り上げ住宅  
で3世帯10人という人もい  
る。事情がわかって、もっ  
と便利な住宅に住み替えた  
いと思っても、借り上げ住  
宅入居は法律で1回だと。  
また別のことを頼めば、法  
律で認められてないからだ  
めだと。全部法律が邪魔を  
する。

支援する法律の中身を、  
これから声を上げて作って  
もらいたい。国を支えてい  
るのは国民。私も人として  
生きていきたい」  
避難支援をやらせよう

阪上武さん(福島老朽原  
発を考える会)は「福島県  
民健康調査で小児甲状腺が  
んが3人、疑いが7人見つ

かった。陽性の誤診率は10  
%なので、子ども3万8千  
人で9ないし10人見つかつ  
た。小児甲状腺がんが見つ  
かる確率は百万人に1か2  
人。山下俊一はがん多発を  
認めながら、検査の精度が  
上がっただけだ。チェルノ  
ブイリの経験からがん発生  
は4年後と、原発事故の影  
響を否定している。

健康調査が福島だけしか  
行われていないのが問題。  
放射能雲は宮城にも首都圏  
にも及んだ。今の調査では  
実態を把握することはでき  
ない。子どもの慢性疾患が  
多発している。それなのに  
福島県民でもきちんとした  
検査を受けているのは1割  
の20万人に過ぎない。  
支援法の中身で出ている  
のは帰還だけ。1ミリシー  
ベルト安全基準をかなぐり  
捨てて、20ミリを帰還基準  
にしようとしている。避難  
支援をきちんとやらせよ  
う」

三春町から都内に避難し  
ている増子理香さんは「被  
災者というくくりではな  
く、当該者として何か作り  
上げていけないかと様々な  
活動をしている。支援法に  
ついては見守っていたが、  
なかなか思いが届かない。  
自主避難者は対象地域から  
外されてしまっている。そ  
れを覆して、避難者・当該  
者として、避難する権利、  
子どもを守る権利を認めて  
もらいたい」

最後に今日が運動のス  
タートであることを確認  
し、国会に向けてシュプレ  
ヒコールをあげた。

安倍・朴政権の登場と  
私たちが  
3・2日韓民衆連帯集会  
3月2日、「3・1朝鮮独  
立運動94周年 安倍・朴政  
権の登場と私たち3・2日  
韓民衆連帯集会」が都内で  
行われた。主催は実行委員  
会。

講演で浅井基文さん(前  
広島平和研究所所長)は北  
朝鮮の核、ミサイル開発を  
「米日韓の脅威とする」常  
識」で進められる対朝鮮強  
硬政策を批判。  
集会には韓国進歩連帯の  
3人がゲストとして参加。  
チェ・ウナさん(韓国進歩  
連帯自主統一委員長)は「前  
政権は右寄りに偏りすぎた

ので、朴権恵(パク・クネ)  
は南北、米韓関係の balan  
sをとると選挙時に発言し  
ていた。しかし、前政権と  
同じ軍事同盟強化政策を探  
るだろう。小さな衝突が全  
面衝突になりかねない緊張  
した状況。朴政権はどうす  
るかのシナリオを持ってい  
ない。朴は大統領選挙時に  
経済民主化、福祉政策を掲  
げたが、当選後白紙に戻っ  
ている。韓半島の平和体制  
構築は東北アジア全体の問  
題。覇権を崩していく闘い  
だ」

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

ハン・チュンモクさん(韓  
国進歩連帯共同代表)は朝  
鮮戦争停戦60年に平和実現  
を目指す国際行動を提起し  
た。

# どいつになるTPP! どいつにする対抗戦略?

内田 聖子さん (アジア太平洋資料センター)

【安倍訪米で日米のTPP (環太平洋経済連携協定) 共同声明 (2月22日) が出され、安倍政権は3月15日、「TPP参加表明」を行った。TPP参加はグローバル企業の利益のために日本の社会制度を作り変え、生活・環境を破壊することにつながる。

2月27日、講座「テオリア」でグローバル資本主義の行の運動の課題を指摘した。

## 安倍の「TPP参加表明」

安倍訪米でTPP共同声明 (現地時間2月22日) が出された。反対運動をして



STOP TPP! 官邸前アクションで司会をする内田聖子さん

【安倍訪米で日米のTPP (環太平洋経済連携協定) 共同声明 (2月22日) が出され、安倍政権は3月15日、「TPP参加表明」を行った。TPP参加はグローバル企業の利益のために日本の社会制度を作り変え、生活・環境を破壊することにつながる。

2月27日、講座「テオリア」でグローバル資本主義の行の運動の課題を指摘した。

いつ参加表明されるか分からない。反原発行動に呼応したいというのもあり、昨年8月から火曜 (当初は毎週、その後は第1) の官邸行動を始めた。民主党は末期、新自由主義政党と化した。日本は米

ひといいのは自民党。2月自民党内で「TPP交渉参加の即時撤回を求める会」(240名) が発足した (参加表明後、「TPP交渉における国益を守りぬく会」に改称)。総選挙では6つの公約が確認されなければ参加しないとしていたのに、関税問題に矮小化されている。約束した6項目なんか証明されていない。自民党は「ウソをつかない TPP 断固反対」とポスターを出して地方で当選したのに有権者を馬鹿にしている。

状況は相当厳しい。この2年で自治体議会の9割は反対・慎重を決議している。市民も多くは反対か問題を知らない。そういう状況で参加は民主主義の崩壊。業界団体は、私たち市民団体は知らないような二枚舌・三枚舌を使っている。JA会長も反対声明しているが、裏に何をしているか判らない。条件闘争に入っている。まったく民主的な手続きはとられていない。トップや幹部が内輪で話をうして今回の参加表明へのおかし流れが作られた。

## マスコミのウソ

米国との関係では、TPPは単なる関税・経済協定ではなく、郵政民営化など一連の流れの総仕上げ。アメリカは日本が入ってくれないと困る。日本側は唯々諾々と受け入れている。安倍首相は2月訪米時、「米戦略国際問題研究所

トップがTPPの思惑をすり合わせただけで、交渉参加ではない。参加には全交渉国の同意が必要で米議院には3ヶ月ルールがあり、参加には少なくとも3ヵ月かかる。しかも、TPP交渉自体がもめている。米国以外の交渉国が日本参加にどうするかまだ読めない。

マスコミはウソを書いている。この問題で最も悪なのは赤旗と日本農業新聞だ。報道機関と呼べない産経、日経だけでなく、毎日、朝日も最低最悪。天木直人は他のアジアとの関係で儲けることができる。しかし、それは米国大企業の儲けの比ではない。

## 日本参加の持つ意味

TPPはカバールする領域が多すぎる。日本のTPP参加は世界における自由貿易のさらなる推進に大きく加担することになる。いく「守る」といつても農業は大きく変質させられる。米国の狙いは日本の医療と保険。医療も混合医療が入ってきて薬は上がり、アメリカ型に近づく。漁業、地域経済、雇用なども同じ。TPPは小泉構造改革の比ではない。TPPはその

主義は今よりさらに後退する。中国をはじめアジアにどう映るのか。米国は日本を重要だと思っていない。中国との関係で日本との関係を決めていく。自国の参加かどうかで騒いでいるのは日本のマスコミだけだ。日本が参加すれば、日米で参加12カ国のGDPのほとんどを占める。TPPは日米FTA (自由貿易協定) 日米FTAであるTPP参加は中国との緊張を招く。日本国内の反対運動の弱点は「日本の人びとの産業や暮らしが脅かされる」と

## 参加表明後の運動論

では、もし参加国となったら、運動はどうしたらいいか。TPP協議自体がおかしい。WTOにもないような条項があるし、手続きも不透明。情報公開もされていない。

この2年間、排外主義的な運動以外とは一緒にやるというところで反TPP運動をしてきた。しかし、一旦参加国となったら、これまでも反対で一致した各分野・団体のネットワークが分断され、運動は後退していくかもしれない。交渉の中で、自分たちの利害だけ守られればいいとなる落とし穴がある。だが、TPPはそういうものではない。仮に農業が守られても、国民皆保険がなくなると、ISDで制度

(8面へ続く)

# 安倍政権の辺野古の海の埋め立て申請を許さない!



3月23日＝防衛省前

3月22日に安倍政権・防衛省は辺野古埋め立て承認申請書を沖縄県に提出した。漁民を抱き込んで名護漁業協同組合の同意書も同時に提出した。この申請は、2月日米首脳会談での「辺野古新基地建設を」早期に進めることで一致したというのを安倍が忠実に実行した。総選挙直後の12月18日、政府は県に辺野古環境影響評価(アセスメント)の補正評価書を提出。2月20日には那覇地裁が辺野古アセスメント訴訟で住民の意見表明権を否定する反動判決を出していた。

1月28日東京行動で沖縄の全41市町村長が県内移設への基地建設を許さない実地押し付け、オスプレイ配備という沖縄差別にオール沖縄で抗議の声が上がっている。だが、安倍政権は沖縄を犠牲にして「本土」だけに独立した4月28日に「主権回復記念」の政府式典を開いた。

3月23日、防衛省正門前に集まった市民は沖縄を足蹴にする安倍政権の暴挙に、抗議の声をあげ、防衛省への抗議文を読み上げた。上原成信さん(沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)は「昨日防衛省の出先機関が姑息なことをやったが、沖縄の民衆にそんなことは通らない。」

4月28日に祝賀会をするそうだが、アメリカに占領されたままで何が祝賀かと安倍政権を痛烈に批判している。日本のアセスは調査会社が防衛省OBの天下り企業。科学的根拠があるのか。それなのに、裁判では住民に権利はないと入り口で却下された。

2月24日、辺野古の海を殺すな! 公有水面埋め立てを許さない2・24集会所で行われた。主催は辺野古奥。安次富浩さん(ヘリ基地)

3月23日、防衛省正門前に集まった市民は沖縄を足蹴にする安倍政権の暴挙に、抗議の声をあげ、防衛省への抗議文を読み上げた。上原成信さん(沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)は「昨日防衛省の出先機関が姑息なことをやったが、沖縄の民衆にそんなことは通らない。」

2月24日、辺野古の海を殺すな! 公有水面埋め立てを許さない2・24集会所で行われた。主催は辺野古奥。安次富浩さん(ヘリ基地)

2月28日、最高裁第1小法廷(桜井龍子裁判長)は、柳川秀夫さん持分の一坪共有地裁判で空港会社の主張を認め、(11年9月)、二審(12年8月)の「空港会社の単独所有を認める」とした判決を支持し、上告を棄却した。

2月28日、最高裁第1小法廷(桜井龍子裁判長)は、柳川秀夫さん持分の一坪共有地裁判で空港会社の主張を認め、(11年9月)、二審(12年8月)の「空港会社の単独所有を認める」とした判決を支持し、上告を棄却した。

## 最高裁が三里塚一坪共有地裁判(柳川秀夫さん持分)で不当判決

2月28日、最高裁第1小法廷(桜井龍子裁判長)は、柳川秀夫さん持分の一坪共有地裁判で空港会社の主張を認め、(11年9月)、二審(12年8月)の「空港会社の単独所有を認める」とした判決を支持し、上告を棄却した。

2月24日、辺野古の海を殺すな! 公有水面埋め立てを許さない2・24集会所で行われた。主催は辺野古奥。安次富浩さん(ヘリ基地)

2月28日、最高裁第1小法廷(桜井龍子裁判長)は、柳川秀夫さん持分の一坪共有地裁判で空港会社の主張を認め、(11年9月)、二審(12年8月)の「空港会社の単独所有を認める」とした判決を支持し、上告を棄却した。

2月28日、最高裁第1小法廷(桜井龍子裁判長)は、柳川秀夫さん持分の一坪共有地裁判で空港会社の主張を認め、(11年9月)、二審(12年8月)の「空港会社の単独所有を認める」とした判決を支持し、上告を棄却した。



7面から続く) いろんな変えられ、遺伝子組み換え食品がどんどん入ってきて、仕事もなく生きていけない。狭い自分たちの利益が確保されればいけない。生活に関するものが包括的に変えられる怖さがある。